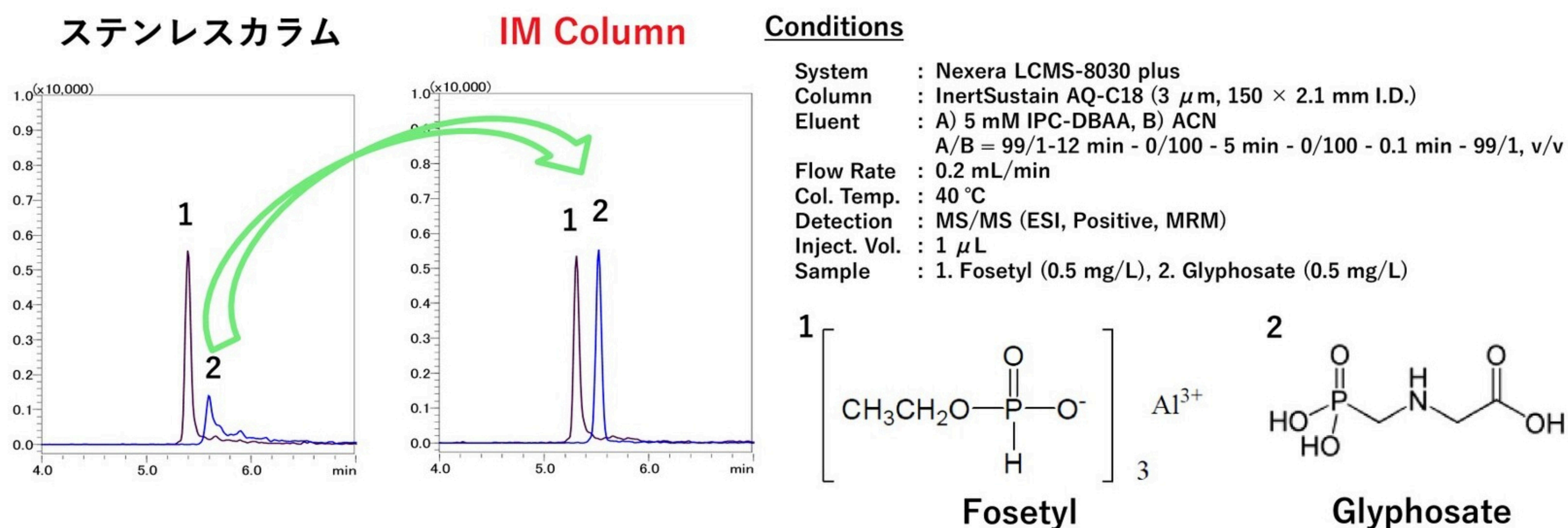


金属の影響を軽減する『IM Column』

リン酸基を有するグリホサート、ホセチルは金属配位性吸着を示す化合物です。

LC/MS分析において、通常のステンレス製カラムを使用した場合と比べ、接液部の金属部分を処理したIM Columnはピーク形状やS/Nを大きく改善します。



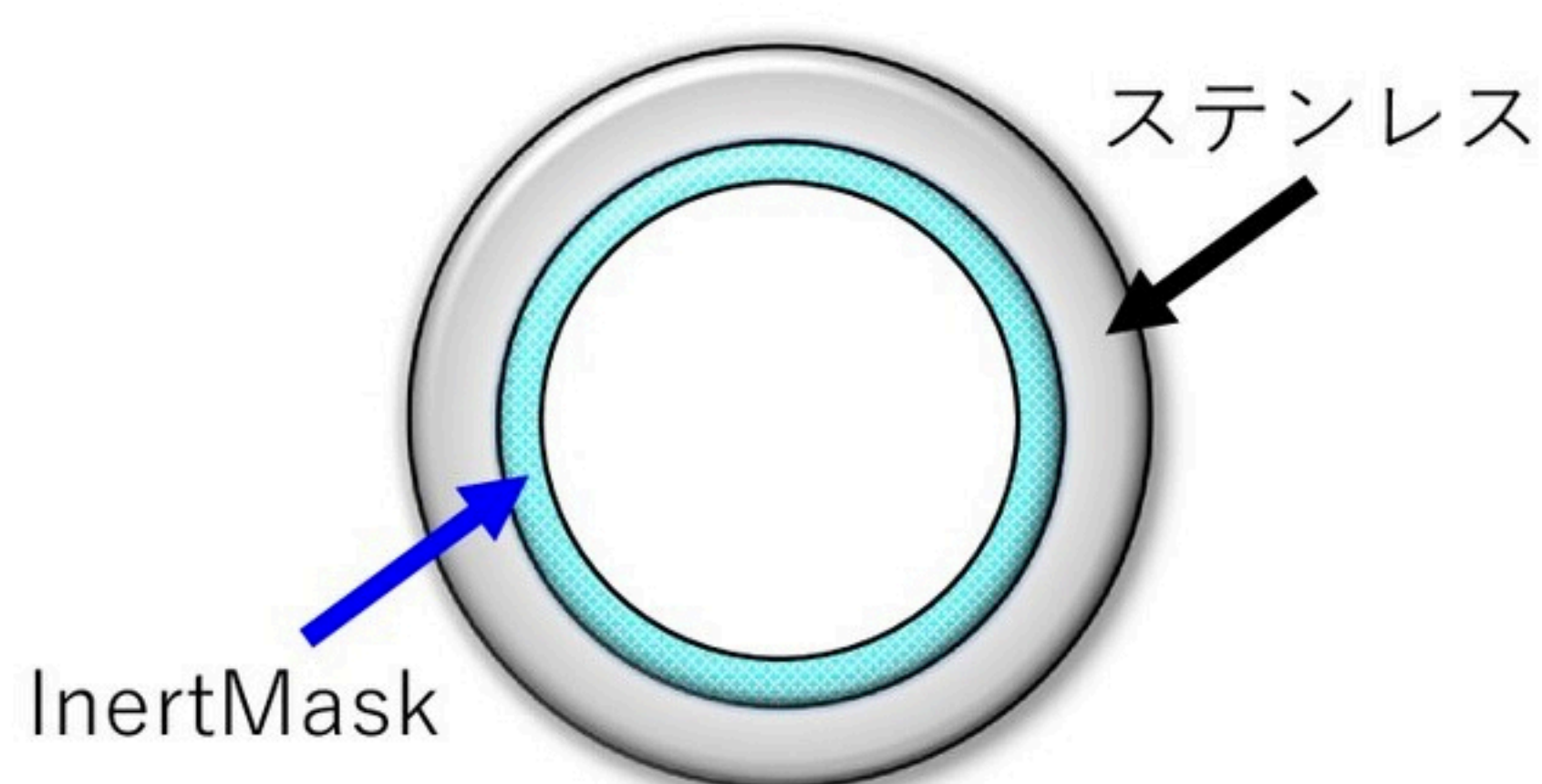
『IM Column』に使用した金属表面不活性化技術『InertMask』とは？

InertMask (IM) はステンレス等の金属表面に酸化被膜・ガラス被膜を被覆し、高耐久性の化学修飾を施した表面処理技術で、酸性化合物や塩基性化合物などの金属配位性吸着が懸念される分析計の配管部品等に非常に有効です。

InertMask処理前後の変化



IM Columnのカラム管内壁イメージ



「IM Column」試してみませんか？